

京都府緊急事態措置協力金申請書

様式1

京都府知事 西脇 隆俊 様

(申請日) 令和3年 月 日

※受付番号は、記入しないでください。

申請者についての情報	申請区分	1:企業・団体 2:個人事業主 ※いずれかに○				受付番号 ※	
	フリガナ						
	法人名						
	フリガナ						
	【法人】代表者役職・氏名 【個人】氏名	代表者・個人性別	M:男 F:女	代表者・個人生年月日	S:昭和 H:平成		
	〒	※番地や建物名まで記載してください。					
	【法人】所在地 【個人】自宅住所	都道府県	市区町村				
	電話番号						
	担当者名	担当者電話番号					
	連絡先メールアドレス						
常時使用する従業員数(人)	資本金(円) ※	法人番号 ※	※資本金及び法人番号は、申請者が法人の場合に記入してください。				
申請する店舗数							

施設についての情報

<input type="checkbox"/>	本施設は、第1期(令和2年12月21日~令和3年1月11日)時短要請の協力金に申請済みです。																										
<input type="checkbox"/>	本施設は、第2期(令和3年1月12日、1月13日)時短要請の協力金に申請済みです。																										
<input type="checkbox"/>	本施設は、第1期及び第2期時短要請の協力金への申請を行っていません。																										
フリガナ	許可証上部の番号を記載																										
施設名称(店舗名等)	営業許可番号																										
施設の種類の種類(別表1から記入)	コード	施設の種類の種類(具体的に記入してください)																									
〒	※番地や建物名まで記載してください。																										
所在地	京都府	市区町村																									
通常の営業時間	: ~ :	⇒ ①時間短縮する場合の営業時間 : ~ : ②終日休業する場合は✓																									
酒類の提供	<input type="checkbox"/> 酒類は提供していない。	<input type="checkbox"/> 酒類の提供は午前11時から午後7時までに短縮している。																									
1 <通常の営業日> ※前年の実績																											
2020年1月														2020年2月							営業日数						
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3		4	5	6	7		
火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	日		
⇒営業日に「○」、定休日等の店休日に「定」を記入してください。																											
<時短対応した期間> ※前年と定休日等の店休日異なる場合には、理由書(様式4)を提出してください。																											
2021年1月														2021年2月							営業日数						
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3		4	5	6	7		
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	日		
⇒時短要請に応じた日(終日休業した日も含む)に「○」、定休日等の店休日に「定」を記入してください。(元々20時までに閉店する日は空欄)																											
※時短営業の協力開始日から2月7日(日)まで、定休日等の店休日を除外し、連続して時短要請に応じていただく必要があります。準備の都合等特別な事情があり、1月14日(木)から時短要請に応じることが困難な場合は、その事情を以下の記載欄に記載してください。																											
記載欄																											

申請額(1店舗当たり)	(日額)	(時短対応した日数)	
	6万円	×	日 = 万円

【注】2施設(店舗)以上申請する場合は、別紙「様式1-1」を使用し、各施設(店舗)に関する情報を記入し、添付してください。

法人名又は 個人事業主氏名	
------------------	--

様式1-1
-------

※2店舗以上ある場合は、この用紙を使用してください。

施設についての情報																										
<input type="checkbox"/>	本施設は、第1期(令和2年12月21日~令和3年1月11日)時短要請の協力金に申請済みです。																									
<input type="checkbox"/>	本施設は、第2期(令和3年1月12日、1月13日)時短要請の協力金に申請済みです。																									
<input type="checkbox"/>	本施設は、第1期及び第2期時短要請の協力金への申請を行っていません。																									
フリガナ	許可証上部の番号を記載																									
施設名称 (店舗名等)	営業許可番号																									
施設の種類 (別表1から記入)	コード 施設の種類(具体的に記入してください)																									
所在地	〒 ※番地や建物名まで記載してください。 京都府 市区町村																									
通常の営業時間	⇒ ①時間短縮する場合の営業時間 ~ ②終日休業する場合は✓																									
酒類の提供	<input type="checkbox"/> 酒類は提供していない。 <input type="checkbox"/> 酒類の提供は午前11時から午後7時までに短縮している。																									
1 <通常の営業日> ※前年の実績																										
2020年1月														2020年2月							営業日数					
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3		4	5	6	7	
火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	日	
⇒営業日に「○」、定休日等の店休日に「定」を記入してください。																										
<時短対応した期間> ※前年と定休日等の店休日異なる場合には、理由書(様式4)を提出してください。																										
2021年1月														2021年2月							営業日数					
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3		4	5	6	7	
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	日	
⇒時短要請に応じた日(終日休業した日も含む)に「○」、定休日等の店休日に「定」を記入してください。(元々20時までに閉店する日は空欄)																										
※時短営業の協力開始日から2月7日(日)まで、定休日等の店休日を除き、連続して時短要請に応じていただく必要があります。 準備の都合等特別な事情があり、1月14日(木)から時短要請に応じることが困難な場合は、その事情を以下の記載欄に記載してください。																										
記載欄																										

申請額 (1店舗当たり)	(日額)	(時短対応した日数)	
	6万円	×	日 = 万円

【注】  
 ・複数施設(店舗)を申請する場合は、「様式1-1」に各施設(店舗)に関する情報(1施設(店舗)につき1枚ずつ)を記入するとともに、添付書類(「別表2」⑦~⑬)の表紙として使用し、1施設(店舗)ごとに提出書類をまとめて提出するようにしてください。  
 ・「〇〇屋四条店」など、どの施設(店舗)分か分かるように記載してください。